

## 登録対象者の要件

- (1) 滋賀県内に本店、支店、営業所等を有すること。
- (2) (1)のうち会社および個人にあっては中小企業者(中小企業基本法第2条第1項各号)等であること。
- (3) GP プラン滋賀の基礎研修会を受講していること。
- (4) 次のいずれかであること。
  - ① GP プラン滋賀「支援プログラム」に参加が可能であること。
  - ② 滋賀グリーン活動ネットワークに会員登録していること。

## 参考

滋賀県では、環境負荷の低減に積極的に取り組む事業者から優先的に物品等の調達を行う「グリーン入札制度」を実施しています。滋賀県物品・役務および庁舎等管理業務に係る競争入札参加資格者名簿に登録の事業者で、「GP プラン滋賀」に登録された事業者は、滋賀県が行うグリーン入札制度の参加資格が得られます。

## 登録申請手続き ※当制度の運営は、滋賀県から滋賀グリーン活動ネットワークに委託しています。

- 1 申請に必要な書類 ※滋賀グリーン活動ネットワークのホームページからダウンロードしてください。  
(<https://www.shigagpn.gr.jp/gpp/>)

### A コース (支援プログラム参加登録)

- 1 登録申請書
- 2 グリーン購入基本方針〈1〉 (様式第1-1号)
- 3 「グリーン購入」の目標等について (様式第1-2号)
- 4 STEP 1自己評価チェックシート

詳細は下記よりご覧いただけます↓



GP プラン滋賀      GP プラン滋賀登録者リスト      滋賀県グリーン入札制度

### B コース (滋賀グリーン活動ネットワーク会員登録)

- 1 登録申請書
  - 2 STEP 1自己評価チェックシート
- ※滋賀グリーン活動ネットワークの会員でない方は入会申し込みが必要です。  
(入会申込書はホームページからダウンロードできます。  
<https://www.shigagpn.gr.jp/>)



- 2 申請の方法 ※運営事務局に、郵送または持参にて申請書類を提出してください。  
運営事務局／一般社団法人滋賀グリーン活動ネットワーク  
〒520-0807 大津市松本一丁目2-1 大津合同庁舎6階  
TEL 077-510-3585 FAX 077-510-3586  
受付時間／午前9時～12時、午後1時～4時30分(土日祝日を除く)

## 滋賀グリーン活動ネットワークとは

グリーン購入をはじめとする環境負荷低減活動を促進し、環境に配慮した市場形成を促し、持続可能な社会の構築に寄与することを目的とする団体です。企業、県と県内全市町を含む行政機関、民間団体等で構成されており、キャンペーンの実施やイベント、セミナー等の開催等を通して、事業者の環境行動の質を高め、消費者に環境に配慮した暮らしを広げる活動を展開しています。2019年6月、設立20周年を機に「滋賀グリーン購入ネットワーク」から、「滋賀グリーン活動ネットワーク」へと名称変更しました。

2024年2月末現在の会員数は443団体(企業365、行政22、団体56)



### 問い合わせ先

**制度全般** 滋賀県 会計管理局 管理課 エコオフィス係  
〒520-8577 大津市京町四丁目1-1  
TEL:077-528-4314 FAX:077-528-4920 E-mail:ka10@pref.shiga.lg.jp

**申請・研修** 一般社団法人 滋賀グリーン活動ネットワーク  
〒520-0807 大津市松本一丁目2-1 大津合同庁舎6階  
TEL:077-510-3585 FAX:077-510-3586 E-mail:sgn@oregano.ocn.ne.jp



グリーン購入の実践に向けて、ぜひご登録ください。



2024年度

# 「グリーン購入実践」を学べる登録制度!

グリーン購入の実践方法や、最新の情報をキャッチできる「研修会」を実施しています。

グリーン購入とは、商品・サービスを購入する際に、環境への負荷ができるだけ小さいものを優先的に購入することです。国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律(グリーン購入法)では、事業者や国民もグリーン購入に取り組む責務があるとされています。

滋賀県では、このグリーン購入に取り組む事業者の裾野を広げ、さらに環境保全活動の促進を図ることを目的に、「グリーン購入実践プラン滋賀登録制度(GP プラン滋賀)」を運営しています。



共に目指そう! MLGs

## グリーン購入からはじめるCO<sub>2</sub>ネットゼロへの取組

- 自らのネットワークの拡大に!
- 未来よきな企業を目指すために!
- 社員研修や新人研修に!
- 新たなCSR・CSV活動に!



## 登録の種類

新規登録時は「STEP 1」に登録し、AコースまたはBコースいずれかを選択します。「STEP 1」に1年以上登録され、規定の基準をクリアされた方は「STEP 2」にお進みいただくことができます。

### STEP 1

#### A コース [支援プログラム参加登録 ※登録料無料]

##### 自らが定めた目標に基づいてグリーン購入を実践

- ・グリーン購入基本方針の作成、グリーン購入の目標の設定
- ・グリーン購入実績の記録、年度ごとに「実績報告書」の提出
- ・グリーン購入実践講座に、前期1回以上、後期1回以上の参加

#### B コース [滋賀グリーン活動ネットワーク会員登録 ※年会費が必要]

##### 会員として、自主的かつ積極的なグリーン購入の推進

- ・「グリーン購入キャンペーン」への参加
- ・年度ごとに「グリーン購入取組内容報告書」の提出
- ・グリーン購入実践講座または滋賀グリーン活動ネットワークの事業に年間1回以上の参加(総会・研修会・イベントスタッフ協力等)

※登録有効期間は、登録日から登録日の属する年度の3月31日までです。翌年度の登録には継続申請が必要です。  
※「STEP 2」の詳細については、ホームページをご覧ください。運営事務局までお問合せ下さい。



	開催日	時間	行事名	会場
前期	6月13日(木)	13:15～14:45	基礎研修会(動画視聴)	滋賀県消費生活センター 3階 研修室(彦根市)・会場のみ
		15:00～16:30	実践講座【前期】①	滋賀県消費生活センター 3階 研修室(彦根市)・会場のみ
	7月18日(木)	15:00～16:30	実践講座【前期】②	G-NETしが1階 視聴覚室(近江八幡市)・会場のみ
	9月10日(火)	13:15～14:45	基礎研修会(動画視聴)	ピアザ淡海 2階 207会議室(大津市)・オンライン併催
15:00～16:30		実践講座【前期】③	ピアザ淡海 2階 207会議室(大津市)・オンライン併催	

	開催日	時間	行事名	会場
後期	11月12日(火)	13:15～14:45	基礎研修会(動画視聴)	G-NETしが1階 視聴覚室(近江八幡市)・会場のみ
		15:00～16:30	実践講座【後期】①	G-NETしが1階 視聴覚室(近江八幡市)・会場のみ
	12月10日(火)	15:00～16:30	実践講座【後期】②	滋賀県消費生活センター 3階 研修室(彦根市)・会場のみ
	2025年 1月28日(火)	13:15～14:45	基礎研修会(動画視聴)	ピアザ淡海 2階 207会議室(大津市)・オンライン併催
15:00～16:30		実践講座【後期】③	ピアザ淡海 2階 207会議室(大津市)・オンライン併催	

## 前期① 6月13日(木) 15:00～16:30

### 「生物多様性しが戦略2024」と自然資本を守り活かす経済活動の推進について

滋賀県 琵琶湖環境部 自然環境保全課 生物多様性戦略推進室

生物多様性については、国民的資産である琵琶湖をはじめとする滋賀の豊かな自然と人との共生に向け、生物多様性の損失を止め、回復軌道に乗せる、ネイチャーポジティブ(自然再興)の実現を目指し、みんなで生物多様性の保全と活用、それらに向けた行動を進めていきたいと考えています。「生物多様性しが戦略2024」と自然資本を守り活かす経済活動の推進について、御紹介します。



### コープしがの「やま」に関わる取り組み

濱 均氏 / 生活協同組合コープしが 事業支援部 環境政策推進チームリーダー

びわ湖森林づくりパートナー協定を通じて森林保全活動に取り組むことで多くの経験と学びを得ました。コープしがの事業にどうすれば取り込んでいくことができるのかということを各方面の方々と検討しています。



### 琵琶湖と共生する未来へのたいせつ活動

香村 朋周氏 / 生活協同組合コープしが 組織広報部 統括マネージャー補佐

コープしがは、滋賀県が進める「しがのふるさと支え合いプロジェクト」を通じ、高島市マキノ町で知内農業組合と協働で、地域コミュニティの強化と持続可能な農業活動に取り組んでいます。また、琵琶湖システムを活かした田植え、稲刈り体験とともに、「魚のゆりかご水田」で生きもの観察会を実施し、田んぼで生息する様々な生物に触れ合う機会をつくっています。このような環境を守るびわこたいせつ活動について紹介します。



## 前期② 7月18日(木) 15:00～16:30

### 人と人、アート×福祉×社会をつなげる架け橋になりたい!

河瀬 有子氏 / 株式会社ずま平 取締役 | アペイユ合同会社 代表

障がいのあるアーティストのプロデュース、マネジメントをしております。人を惹きつけるパワーが満ち溢れた作品を、少しでも多くの方々に見ていただきたいと思っております。展示会や販売、レンタル業務を通じて、その売上げの一部をアーティストに還元し収入を得ていただくことで、継続的な社会参加を目指しています。アートを通じて人と人、企業を繋ぎ、障がい(個性)、多様性を尊重し、皆が輝ける社会を目指します。



### 共生社会の実現について

香月 剛氏 / 甲賀福祉作業所 所長 | ポッチャ滋賀県代表監督

甲賀福祉作業所では、地域に開かれた作業所を目指して地域の方と取り組み事例についてご紹介します。また、私自身が活動している国スポ・障スポ競技であるポッチャ滋賀県監督としての取り組みも一緒にご紹介させていただき、障がい者が望む暮らしの実現取り組みについてお伝えできればと思います。



## 前期③ 9月10日(火) 15:00～16:30

### ゴミ問題だけじゃない、廃棄物処理業者が抱える環境課題とその対策

阿江 暁氏 / 株式会社木下カンセー 執行役員営業本部長

生活の中で、また事業活動に伴って日々確実に発生してしまうゴミ。それを適正に処理し、地域の環境整備のお手伝いをさせて頂く事が我々廃棄物処理業者の役割と考えておりますが、今は2050年ゼロカーボンやSDGsなどの世界的な高い環境目標達成の為にプラスアルファの取組活動が求められている時代です。それに応じていけるのか、当社での取組を紹介させていただきます。



### 廃プラを埋めない・燃やさない! ミタカの新ケミカルリサイクル

三峰 教代氏 / 株式会社ミタカグループホールディングス 代表取締役

日本における廃プラスチックの総排出量は約820t(2021年)。マテリアルリサイクル、ケミカルリサイクル、サーマルリサイクルを通じた有効利用率は87%。まずは単純焼却・埋立処理されている残りの13%をリサイクルしたい!その思いから、2023年に新規事業を立ち上げました。本講演では処理困難廃棄物から製造した製鋼副資材を製鉄所で有効利用する新ケミカルリサイクルをご紹介します。



## 後期① 11月12日(火) 15:00～16:30

### グリーン購入リーダー講座4 ～グリーン購入とMLGsを子どもたちにおしえよう～

一般社団法人滋賀グリーン活動ネットワーク 事務局

グリーン購入は企業、行政だけでなく、個人でも取り組める身近な環境の取り組みです。そしてMLGsは私たちの身近な「琵琶湖」を切り口とした2030年の持続可能社会へ向けた目標(ゴール)です。このグリーン購入とMLGsをゲーム等の手法を用いて、子どもたち、または親子連れに楽しく伝える方法について学んでいただきます。受講後は、地域の子ども会等での活動や、公民館講座等での啓発活動にご参加いただくことも可能です。



## 後期② 12月10日(火) 15:00～16:30

### Z世代にとっての環境問題

高橋 卓也氏 / 滋賀県立大学環境科学部 教授

世代の移り変わりとともに環境問題はその内容、重要度が変わってきました。団塊の世代、バブル世代、Z世代、…。公害、熱帯林破壊、地球温暖化、海洋プラスチックとメディアに取り上げられる課題は変遷し、取り上げられ方も、警鐘、告発、自分たちの生活の見直し、提案と様々です。大学教員として見てきた環境問題の世代論についてお話しします。何を引き継いで、何を変えていってほしいのかについて一緒に考えましょう。



## 後期③ 2025年1月28日(火) 15:00～16:30

### CO2ネットゼロ社会づくりに向けて

滋賀県 総合企画部 CO2ネットゼロ推進課

令和5(2023)年は観測史上最も暑い1年を記録しました。世界の平均気温は産業革命前と比べて1.48度上昇し、パリ協定の努力目標である1.5度以内に抑える上限に迫り、気候変動対策はもはや待ったなしの状況となっています。滋賀県においても、2050年の「CO2ネットゼロ」の実現に向けた取組を通じて地域の持続的な発展をも実現する「CO2ネットゼロ社会づくり」を、皆様と共に進めてまいります。



### 循環型社会への貢献を目指す製紙会社が取り組む脱炭素経営

武田 知子氏 / 山陽製紙株式会社 企画開発部 | CSR室 マネージャー

当社は大阪府泉南市にある社員数40数名の製紙会社です。1957年より工業用クレープ紙を製造してきました。原料は古紙を使用していますが、製紙業は紙の溶解・乾燥など製造過程で大量の水や電気・ガスを消費し環境に大きな負荷をかけている産業です。未来のことを考え、約18年前に経営理念を刷新し循環型社会への貢献を目指すようになりました。そんな当社が取り組む脱炭素経営についてご紹介致します。



**CO2ネットゼロとは:**  
「人間の活動により排出されるCO2の量」と「森林などが吸収するCO2の量」がほぼ同じである状態。滋賀県では、2050年までにこの「CO2ネットゼロ」の達成を目指すとともに、そのための取組を通じて、県民生活の豊かさ、地域や経済の持続的な発展などにもつなげる「CO2ネットゼロ社会づくり」を推進しています。

**MLGs(Mother Lake Goals)とは:**  
マザーレイクゴールズは、「琵琶湖」を切り口とした2030年の持続可能社会へ向けた目標(ゴール)です。琵琶湖版のSDGsとして、2030年の環境と経済・社会活動をつなぐ健全な循環の構築に向け、琵琶湖を切り口として独自に13のゴールが設定されています。

### 初回登録時には、登録前に「基礎研修会」を受講してください。

滋賀県のグリーン購入の取組およびグリーン入札制度に関する説明と、グリーン購入法や環境ラベル等、グリーン購入の実践に役立つ基礎的な情報について解説します。GPプラン滋賀への登録をお考えの方、新しく担当になられた方、もう一度グリーン購入の基礎から学びたい方などにお勧めの講座です。  
※「基礎研修会」は登録後も何度でも受講いただけますので、社内研修としてもお役立てください。  
※「基礎研修会」は本パンフレット記載の日程以外でも、常時動画視聴していただけます。滋賀グリーン活動ネットワーク事務局までお問い合わせください。  
○STEP1 [Aコース] 登録者は、前期1回以上、後期1回以上の「実践講座」受講が必修となります。  
○STEP2 [Aコース] 登録者は、年間1回以上の「実践講座」受講が必修となります。  
○[Bコース] 登録者(STEP1・2共)は、「実践講座」または滋賀グリーン活動ネットワークの事業に、年間1回以上ご参加ください。  
○「基礎研修会」・「実践講座」に理由なく30分以上遅刻や早退されると、参加と認められない場合があります。